



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本エアーテック株式会社
 コード番号 6291 URL <http://www.airtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 川又 亨 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の業績 (平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	6,848	16.9	376	56.5	508	50.7	357	60.6
28年12月期第3四半期	5,855	5.5	240	23.2	337	6.9	222	18.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	40.17	40.14
28年12月期第3四半期	24.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	14,428	9,409	65.0	1,053.78
28年12月期	14,016	9,160	65.3	1,027.73

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 9,384百万円 28年12月期 9,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	6.1	460	16.1	540	5.1	350	5.7	39.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	9,060,500株	28年12月期	9,060,500株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	154,569株	28年12月期	154,569株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	8,905,931株	28年12月期3Q	8,986,350株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. その他	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我国経済は、好況状態にあり、スマートフォン、IoT、AI、EV、自動車の自動運転などに支えられ、各分野で投資継続がなされております。

当社における事業環境は、電子工業分野、バイオロジカル分野において、設備投資が堅調に推移致しました。その主な業種は、国内外における半導体装置、スマートフォン向け中小型液晶・有機EL、車載用電子機器などの電子工業分野、免疫治療などの再生医療、製薬工業及び防虫対策の要求が高い食品工業などのバイオロジカル分野です。

このような状況の下、電子工業分野では、半導体・液晶製造装置及び電子部品、電子素材メーカーを中心に、そしてバイオロジカル分野では再生医療、食品工業を主に営業強化を図り、顧客ニーズに合致した製品開発と改良を推進してまいりました。さらに「保冷库用エアーカーテン（冷凍庫・冷蔵庫扉開放時の熱遮断用エアーカーテン）」等特徴を有する製品の開発、営業面では展示会出展、宣伝広告等販売強化に努めてまいりました。

一方、サーマルクリーンチャンバーの受注増加を受け、加須工場に装置形状に適した組立工場の増設を行い増産に努めました。

製品別の販売状況は、前年同期比で「クリーンルーム」「エアーシャワー」「クリーンブース」「サーマルクリーンチャンバー」「クリーンベンチ」「クリーンサプライ商品」は増加し、「フィルターユニット」「無菌アイソレータ」は減少しました。

収益面におきましては、売上の増加、大口案件の選択受注、標準品の拡販等を実施し、前年同期比では増益となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高68億48百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益3億76百万円（同56.5%増）、経常利益5億8百万円（同50.7%増）、四半期純利益は3億57百万円（同60.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は144億28百万円と前事業年度末に比べ4億11百万円(2.9%)の増加となりました。

当第3四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は114億12百万円であり、前事業年度末に比べ3億27百万円(3.0%)の増加となりました。主な内訳は受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は30億15百万円であり、前事業年度末に比べ83百万円(2.9%)の増加となりました。主な内訳は有形固定資産の取得1億24百万円（主に加須工場の増設）があったものの、有形固定資産の減価償却費47百万円の計上があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は50億18百万円であり、前事業年度末に比べ1億63百万円(3.4%)の増加となりました。

流動負債は40億82百万円であり、前事業年度末に比べ2億98百万円(7.9%)の増加となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金1億88百万円、短期借入金1億円増加したことによるものです。

固定負債は9億36百万円であり、前事業年度末に比べ1億34百万円(12.6%)の減少となりました。主な内訳は1年内償還予定の社債の振替1億円によるものです。

(純資産)

純資産は94億9百万円であり、前事業年度末に比べ2億48百万円(2.7%)の増加となりました。主な内訳は四半期純利益3億57百万円を計上しましたが、配当金1億33百万円を支出したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成29年12月期の業績予想につきましては、現時点では平成29年2月15日に発表した内容に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,205,523	5,744,757
受取手形及び売掛金	3,889,735	4,381,744
有価証券	488	476
商品及び製品	398,033	451,439
仕掛品	303,245	444,898
原材料及び貯蔵品	227,507	235,855
その他	62,018	155,847
貸倒引当金	△2,087	△2,660
流動資産合計	11,084,465	11,412,359
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,713,557	1,713,557
その他	805,845	881,588
有形固定資産合計	2,519,403	2,595,146
無形固定資産		
	42,730	49,044
投資その他の資産		
その他	377,219	379,114
貸倒引当金	△7,611	△7,611
投資その他の資産合計	369,607	371,503
固定資産合計	2,931,740	3,015,693
資産合計	14,016,206	14,428,053
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,342,168	2,530,917
短期借入金	350,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	41,412	41,412
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	94,949	157,124
製品保証引当金	6,713	12,017
賞与引当金	75,792	209,050
受注損失引当金	135	5,534
その他	772,771	576,090
流動負債合計	3,783,941	4,082,147
固定負債		
社債	100,000	—
長期借入金	178,021	146,962
退職給付引当金	737,288	749,807
その他	56,223	40,000
固定負債合計	1,071,532	936,770
負債合計	4,855,474	5,018,917

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501,723	1,501,723
資本剰余金	1,509,143	1,509,143
利益剰余金	6,232,711	6,456,865
自己株式	△101,707	△101,707
株主資本合計	9,141,869	9,366,023
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,019	18,870
評価・換算差額等合計	11,019	18,870
新株予約権	7,842	24,241
純資産合計	9,160,732	9,409,135
負債純資産合計	14,016,206	14,428,053

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,855,940	6,848,488
売上原価	4,579,014	5,283,698
売上総利益	1,276,926	1,564,789
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	179,756	203,384
役員報酬	72,336	78,514
給料	329,950	353,695
賞与引当金繰入額	52,455	59,916
退職給付費用	14,966	22,508
製品保証引当金繰入額	—	12,017
貸倒引当金繰入額	△815	572
その他	387,525	457,368
販売費及び一般管理費合計	1,036,175	1,187,977
営業利益	240,750	376,811
営業外収益		
受取利息	733	453
受取配当金	107,796	116,970
その他	12,076	19,177
営業外収益合計	120,606	136,601
営業外費用		
支払利息	4,373	3,149
為替差損	17,673	1,841
その他	2,049	97
営業外費用合計	24,096	5,089
経常利益	337,260	508,324
税引前四半期純利益	337,260	508,324
法人税、住民税及び事業税	136,726	217,088
法人税等調整額	△22,227	△66,507
法人税等合計	114,499	150,580
四半期純利益	222,761	357,743

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. その他

(1) 役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
代表取締役副社長	管理本部長兼企画室室長兼総務部長兼海外事業担当兼電算室室長	取締役	管理本部長兼企画室室長兼総務部長兼海外事業担当兼電算室室長	川又 亨	平成29年11月1日